

ものづくり企業を擬人化した 「燕三条 NFT 匠の守護者」を返礼品に採用！

— 燕市と三条市のふるさと納税の共通返礼品として採用します —

燕市は三条市とのふるさと納税の共通返礼品に「燕三条 NFT 匠の守護者」を採用しました。この「燕三条 NFT 匠の守護者」は、日本アニメ・マンガ専門学校の学生デザイナーが、燕三条の工場を中心としたものづくり関連企業や団体をキャラクター化したトレーディングカード「燕三条トレカ匠の守護者」を NFT 化したものです。また、NFT の保有数に応じた特典も用意しており、観光の促進や地域の活性化が期待されます。

【ふるさと納税「燕三条 NFT 匠の守護者」の概要】

1. 申込開始：5月18日（木）から
 2. 申込可能サイト：ふるさとチョイス
楽天ふるさと納税
 3. 寄附額：1キャラの寄附額 1万円
5キャラパッケージの寄附額 5万円
※全30種類とシークレット2キャラがランダムに封入されています。
 4. 返礼品特典：NFTの保有数によって、燕三条地域で使えるイベント参加券や飲食店クーポン券などを用意
- ※NFTとは、「偽造不可な鑑定書・所有証明書付きのデジタルデータ」のこと。



「子育てするなら燕市で」



フケ
には理由がある。

本件についてのお問い合わせ先
総務部 総務課：近藤
電話：0256-77-8301（直通）